

## 第9回（通常回は最後）

講師：村上直子さん「タイトル：私たちの大切な暮らしをつくるために」

○一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO理事

→大切な人が被災したときに自分ができることがみつかると本作成/写真展

- ・初のコロナ被災の状況を本として残す（どうしていたのか？）
- ・エアビで家を借りてイメージ体験型

○ライフデザインスクールEvangelistaライフスタイルトレーナー

→被災したときに普段のメンタルが整っているかどうか鍵になると感じたことから

- ・判断力、決断力、連携力に差が出てくる

○健康習慣コミュニティLife Desinf Gymナビゲーター

### 【熊本地震をきっかけに熊本に戻る】

- ・最初のきっかけは東日本大震災→考えるきっかけに

村上さんの考え

私たちの大切な暮らしをつくるため（守るため）に必要なことは??

→パーソナリティ×クリエイティビティ

一般社団法人BRIDGE KUMAMOTO

- ・熊本地震をきっかけに立ち上がる
- ・最初は災害支援、現在は環境、地域おこし、障がい福祉、若者支援など

自分たちが得意なことを考え、

- ・PR、ものづくりなど
- ・さまざまなひとを繋げる架け橋に

制作物「アイテムを通して災害を忘れさせないため」

- ・ブルーシートバッグなど

2020年4月で300万円の寄付

災害支援から社会課題解決の団体へだんだんシフト

- ・ごみをつかった万華鏡、熊本城の瓦をつかったお守り

豪雨の際にはすぐに基金を設立・クリエイティブドネーションの2本軸

- ・基金は80日で2000万円ほど集まった

→3回の助成事業で47団体に配布

→暖房器具おとどけ

→副業プロジェクト

Creative Donetion 現地に行かなくてもできる支援

- ・ 応援メッセージを読み上げるボイスドネーション
- ・ ボランティア参加へのハードル下げ
- ・ チャリティーグッズ

クリエイティビティ→新たな視点、工夫、実行する力

ライフデザインスクールEvangelista

→人格向上、キャリア形成、健康的な生活環境のトリプルバランス  
災害時のメンタル意地に生きてくる

・ 人格育成理論を用いた研修プログラム  
→リーダーシップなど災害にも役立つ

・ 健康習慣コミュニティLife Desinf Gym  
→自分の価値観を知ろう  
→自分の気持ちをシェアすることが災害時でも大事

日頃の生活から自分を理解し、人に考えを伝えられるようにしていくことが大切

### 【質疑応答、感想】

- ・ 災害時だけではなく日常から考えられている
- ・ 役割分担→現地で直に支援する側と寄付を募るなど後方支援をする人

### 【質問】

Q. 災害のときに使う基金など事前に準備・意識づけできればベストだが、ないものを準備するのは難しい。どうしたらいいのか？

A. きっかけはなんでもいいが、何をしたい、誰向けのものかにフォーカスするのが大切

Q. 困ってる地元の人々の心はどうやって引き出しているのか？

A. 地元の人には誘わなかった（まだ手一杯）東京に行って東京の人たちで何ができるかを考えた。県外の人が県外の人に啓発。最近になって地元の人に関わってくれるようになってきた

Q. 朝活などになかなかいけない人たちが一番助けを求めているのでは？来いよと言われても尻込みしちゃう人もいるよね（巻き込みかたについて）

A. 受け入れる環境をつくっておく、友達が友達を呼ぶ、無料相談もやる

コロナの状況の中で来れないけどできることがありますか？は結構負担ではある。  
やはり、現地にきてもらって一緒に考えたい

ブリッジ熊本の活動は全国で必要とされている

### 【チャット】

溝口さん

メモの共有：コメント不要です。日ごろから整えておく事の重要性和、自分自身を大切にす  
る環境づくり、地域との関係性のしなやかな強靱化をあらためて意識したいなと思いま  
した。あと、指摘のあった、面白そうだなという演出の重要性も、強く意識しているところ  
です。

暮れから正月にかけて、写真展用に被災家屋の木材を使って50個フォトフレームを皆で作  
りました。自分自身、被災地で感じていた無力感や喪失感が癒されていくのを感じて、心的ケ  
アのプログラムとしても有効だなと思うに至りました。ブリッジ熊本の楽しいクリエイティ  
ブなりメイクの活動を参考にさせていただいています。

メモ共有。元からある地域の問題が、災害を機に大きく目立つようになる。そして災害対応  
どれだけ動いてももともとある地域の問題はなかなか解決できない。「結局そこに収斂して  
いく」というのには納得しました。

メモ共有。村上さんの言う、普段から整えておく、というのは個人でも家族でも集落でも同  
じだなあと。

メモ共有：社会変革のための成功体験を小さくても、多様性ある中で作っておく。そのため  
の意識の持ち方のシェアをするというのは面白いなあとと思いました。

清山さん

新富町が災害うけた。人口流出していることが顕在化する。  
元々が人口流出していたまち。危機感を感じずフォーカスされていなかった。  
元々持っていた。災害で人が流出してしまったという勘違いが起こる

地域づくりの苦勞。  
苦勞ばかりしていたら人間イヤになる。達成感・楽しさ。がないと続かない。  
災害だけではなく、地域づくりも。

どう考えていくか、おしゃれや楽しさは重要なキーワード。  
不謹慎だという人たちはやめている。どっか遊びが必要。  
無駄がリラックスタイムだ。さぼりや不真面目さを日本人が嫌う。

同時進行に命がある。  
大事だけど、わかりにくい。彼女が言っている奥の部分が伝わらない。

BRIDGE KUMAMOTOのYouTube

<https://www.youtube.com/channel/UC61YIbETHC27HI-6av8EbVA/videos>

Evangelista 公式LINE

<https://line.me/R/ti/p/%40577oinlo>